

うえのどのごへんじ  
上野殿御返事

御書全集 1557頁18行目〜1558頁2行目  
編年体御書 1182頁15行目〜17行目

とつじょうなごこと  
(刀杖難事)

とにかくに法華経に身をまかせ信  
ぜさせ給へ、殿一人にかぎるべから  
ず・信心をすすめ給いて過去の父母  
等をすくわせ給へ。

日蓮生れし時より・いまに一日  
片時も・こころやすき事はなし、此  
の法華経の題目を弘めんと**思**うばか  
りなり

通解

ともかくも法華経に身を任  
せて信じていきなさい。あな  
た一人が信じるだけでなく、  
信心をすすめて、過去の父母  
をはじめ一切衆生を救ってい  
きなさい。

日蓮は、生まれた時から今  
に至るまで、一日片時も心の  
安まることはなかった。ただ、  
この法華経の題目を弘めよう  
と**思**うばかりである。